

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、「3 サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	口腔内の清潔保持は、健康管理の中でも心身に関わる大きな要因といわれる。介護職のケアに留まらず、歯科衛生士や歯科医と多職種連携の基で実践することで更なる健康維持が期待できる。	歯科衛生士、歯科医との多職種連携による口腔衛生(口腔ケア)の強化をおこなう。また、平成31年度事業計画の中にも明記し、重点課題として取り組むこととする。	一般社団法人 口腔ケアサポートステーション(山形市)との連携協働により進める。無料の口腔診断からその現状とニーズを把握。またご本人、ご家族の希望に添った無理の無いプランを実践する。	3ヶ月
2	23	認知症対応型施設の職員として、そのケアに関する知識・技術・価値の更なるレベルアップを図りたい。今回の取り組みは、ケアの振り返り～評価をまとめることとした。また認知症介護研究・研修センターとの連携の基、『PBSD対応調査・研究』に関わることでケアの標準化と社会貢献に寄与する。	当事業所の認知症ケアは「理念の実践」と位置付けている。開所以来行ってきた実践を、振り返りながら評価、検証したい。また、国の目指す『BPSD対応の標準化構築』にも貢献したい。	認知症介護研究・研修仙台センターが取り組む『BPSDスポット調査』に当事業所の実践内容を情報提供する。これを機会に、今までの実践内容の振り返りを行ない、検証・評価まで実践する。国の目指す対応の標準化、思いやりのある認知症ケアの構築にも貢献する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。